

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アプリ児童デイサービス駒沢		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 15日		～ 2025年 1月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	44	(回答者数) 38
○従業者評価実施期間	2024年 12月 15日		～ 2025年 1月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 12
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童一人一人について話し合いを行い職員間で情報共有を行い支援ができています	毎日の朝礼で児童の様子の確認や伝達事項を細かく話し合いを行っている	朝礼だけでは休みの職員まで情報共有できていないこともある為、定期的に記録を残して確認できるようにしていきたい
2	長期休暇の際の外出レクの取り組み	ご家族が連れていくことが難しい場所を考え児童が楽しめる場所を探して決行している	感染症の問題が緩和されてきている為工場見学なども今後は視野に入れていきたい
3	児童の課題や様子の共通理解	半年に1回面談を行い施設での様子、学校や家などでの様子を共有しご家族との信頼関係の構築と今後の支援につなげている	面談以外にも送迎時などにご家族との話の時間を取り共有の機会を増やしていきたい

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	協議会への参加がない	協議会について理解している職員が少ない	協議会の理解を深める為、職員研修を行う
2	療育についてのブログなどを掲載しているがあまり認知されていない	事業所として積極的な発信ができていない	療育ブログの更新を増やし積極的な発信を行ってきたい
3	地域交流への参加の機会が少ない	時間の都合や職員数の関係もあり参加に消極的になっている	地域のお祭りなど行事があった際に参加するなど少しずつ地域交流を図ってきたい